	立亡士日				財源	内訳	(千円)		
款∙項∙目	新規継続	事業名	予算額		特定財源		一般	事業内容	摘要
- 秋 - 块 - 口	の別	尹木石	(千円)	国·県 支出金	地方債	その他		事本 的位	间女
3.民生費 1.社会福祉費 3.同和対策総務 費	継続	同和対策総務	3,588				3,588	○人権・同和行政の確立に向け、各種集会等に参加するとともに、各団体と連携を取りながら各種事業の実施及び同和問題解決のための啓発活動を行う。また、就職促進奨励金の支給により常用就職の促進及び就業の安定を図る。 ・報償費 報償金 差別事象対策委員会委員(10人程度)20千円・旅費 普通旅費 研修会(鳥取市)2千円・需用費 消耗品費 事務用品3千円・負担金、補助及び交付金 負担金 東伯郡同和対策推進協議会45千円中部地域改善担当指導員設置191千円部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会27千円・	
3.民生費 1.社会福祉費 4.隣保館運営費	継続	東伯隣保館運営	9,417	6,113		40	3,264	○部落差別をはじめとする様々な差別解消の拠点として、事業をより一層推進していくための施設管理及び事務運営を行う。また、教育・福祉活動を充実するため、専門機関や周辺地域との連携を深め、ネットワークづくりを行う。そして、人間として豊かな生き方ができるよう学習活動の機会を設け、町民の人権意識の向上を図る。 【行事名(開催時期)及び参加予定人数等】 東伯文化センター運営審議会(年2回) 同和問題懇談会(年7回)延べ200人参加予定 小・中学生学習会(5~2月、各週1回)対象者小学生56人、中学生16人 小・中学生生活体験学習会(7・8月、1泊2日)対象者小学生33人、中学生16人中学生学習会親子研修会(夏休み期間中)親子16組参加予定部落解放文化祭(12月)延べ1,500人参加予定各種相談業務(随時)・報酬非常勤職員報酬生活相談員1人2,214千円・賃金嘱託職員嘱託職員1人2,143千円・「1。臨時職員 臨時職員1人1,723千円・銀償費報償金生活相談員活動費1人156千円・網債費報償金生活相談員活動費1人156千円・網費報償金生活相談員活動費1人156千円・網費報償金生活相談員活動費1人156千円・搬費番買金乗1,128千円・大多年生交流会等126千円・無用費消耗品費文化センターだより用紙代等300千円・ 燃料費公用車がソリン代等47千円・ 像料費公用車がソリン代等47千円・ 食糧費生活体験学習会食材費等150千円	県3/4 (国1/2 県1/4) 使用料 1千加料 39千円

	新規			<u> </u>	財源	内訳	(千円)		
款∙項∙目	継続	事業名	予算額		特定財源	į	一般	事業内容	摘要
	の別	子术石	(千円)	国·県 支出金	地方債	その他	財源	77,10	间文
								 ・ パ 印刷製本費 封筒代10千円 ・ パ 光熱水費 電気料等690千円 ・ パ 修繕料 ガラス等50千円 ・ 役務費 通信運搬費 電話料等74千円 ・ パ 手数料 床面クリーニング等70千円 ・ パ 火災保険料 本館・車庫36千円 ・ パ 自動車保険料 自動車共済分担金12千円 ・ パ 保険料 生活体験学習会等15千円 ・ 委託料 委託料 火災報知機保守点検56千円 ・ 使用料及び賃借料 借上料 コピー機等253千円 ・ 備品購入費 図書 解放図書10千円 ・ 負担金、補助及び交付金 負担金 鳥取県隣保館協議会70千円 中部隣保館協議会5千円 中学校3年生・小学校6年生交流会79千円 	
	継続	赤碕隣保館運営	7,770	4,853		87	2,830	○福祉の向上や人権啓発のための住民交流の拠点として機能を果たす。生活上の各種相談事業を始め、各種講座や文化活動等を開催し、人権・同和問題の速やかな解決を図る。 【行事名(開催時期)及び参加予定人数等】 赤碕文化センター運営審議会(年2回) 小・中学生解放学習会(5~2月、各週1回)対象者小学生61人、中学生49人中学校1年生・小学校6年生県外研修(夏休み期間中)46人参加予定高校生友の会(年3回)対象者48人高齢者学級(月1回)240人参加予定リフレッシュ広場(年6回)50人参加予定部落解放文化祭(11月)延べ1,200人参加予定部落解放文代祭(11月)延べ1,200人参加予定格種教室活動(各週2回)延べ1,128人参加予定各種相談業務(随時)・報酬非常勤職員報酬生活相談員1人2,214千円・賃金嘱託職員嘱託職員1人2,143千円・賃金嘱託職員 嘱託職員1人2,143千円・増費報償金生活相談員活動費1人156千円・増費報償金生活相談員活動費1人156千円・増費報償金生活相談員活動費1人156千円・が費普通旅費中学校3年生・小学校6年生交流会等73千円	県3/4 (国1/2 県1/4) 使用料 54千川 参3千円

	新規				財源	内訳	(千円)		
款∙項∙目	継続	事業名	予算額		持定財源		一般	事業内容	摘要
	の別	ታ ሉ 'u	(千円)	国·県 支出金	地方債	その他		7 A 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	间女
								 ・需用費 消耗品費 部落解放文化祭資料代等210千円 ・	
3.民生費2.児童福祉費3.児童館運営費		東伯児童館運営	2,538	124			2,414	○乳幼児及び児童の健全育成を図るための支援活動や体験事業を実施する。 【行事名(開催時期)及び参加予定 別児童館まつり(6月)220人参加予定 幼児交流会・親子ひろばび一のび一の(月1回)延べ420人参加予定 児童館活動(ベビーサロン、カルタ大会、ゲーム作り)延べ200人参加予定 地域活動組織の育成(保護者組織「しもいせ保護者クラブ」会員数51軒) ・賃金 臨時職員 1人1,723千円 ・ パート職員 パート職員1人211千円 ・報償費 報償金 講師謝金30千円 ・旅費 普通旅費 研修会(鳥取市)3千円 ・席用費 消耗品費 児童館まつり用紙代等120千円 ・ 燃料費 ガス代等23千円 ・ パート職員 パート職員 120千円 ・ 別料費 があるのもの	

	新規				財源		(千円)		
款∙項∙目	継続	事業名	予算額 (千円)		特定財源		一般	事業内容	摘要
	の別		(TD)	支出金	地方債	その他	財源		
								 ・ // 光熱水費 電気料等84千円 ・ // 修繕料 遊具等25千円 ・ // 医薬材料費 医薬品2千円 ・ 役務費 通信運搬費 電話料等6千円 ・ // 手数料 遊具点検4千円 ・ // 保険料 児童安全共済31千円 ・ 備品購入費 図書 幼児・児童用図書10千円 ・ 負担金、補助及び交付金 負担金 鳥取県児童館連絡協議会10千円 全国児童館連絡協議会30千円 中部地区児童館連絡協議会5千円 ・ // 補助金 地域活動組織(しもいせ保護者クラブ)186千円(県2/3) 	
	継続	赤碕児童館運営	3,810	126		240	3,444	○乳幼児及び児童を集団的かつ個人的に指導し、健康増進や情操を豊かにするとともに、子ども会や地域組織等の育成・助成を図るための支援活動や体験事業を実施する。【行事名(開催時期)及び参加予定人数等】児童館まつり(6月)180人参加予定子ども祭り(11月)200人参加予定別・10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~13人参加予定別・10~10~10~10~10~10~10~10~10~10~10~10~10~1	放課後 児童 クラ用 240千円

	☆r+ B				財源	内訳	(千円)		
│ 款•項•目	新規 継続	事業名	予算額		特定財源		一般	事業内容	摘要
	の別	チベロ	(千円)	国·県 支出金	地方債	その他		五 本11日	No 24
				又凸並				· " 火災保険料 本館(児童館分)11千円	
								・ " 保険料 児童安全共済31千円	
								・原材料費 原材料費 児童遊園地砂場の砂22千円	
								・負担金、補助及び交付金 負担金	
								鳥取県児童館連絡協議会10千円 中部地区児童館連絡協議会5千円	
								・ "補助金	
								地域活動組織(ほんぽちクラブ)189千円(県2/3)	
. */ * **	Abb 6+	<u> </u>	4.0=0				10-0		
9.教育費 5.社会教育費	継続	進学奨励金給付事業	4,970				4,970	○町内の同和地区に住所を有する人または同和地区出身者の子で、高等学校、高等専門学校、大学、大学院、専修学校に在学する人に対し、所得制限を設け、その範囲内の	
8.人権・同和教						Ī		人に奨学金を支給する。8、11、1月に支給及び学習会を開催する。	
育費								【進学奨励金の種類(月額)及び対象者(全体)人数】	
								高等学校奨励金(5,000円)対象者見込80人	
								大学奨励金(8,500円)対象者見込23人	
								専修学校奨励金(8,500円)対象者見込9人 ・負担金、補助及び交付金 交付金 進学奨励金4,970千円	
								真造业、福助及O·文目业 文目业 连于关励业+,870 [1]	
		人権·同和教育推進	858				858	O HANDON STREET ST. OF ON THE PROPERTY OF STREET ST. OF THE ST.	
		事業(事務局費)						い理解と認識を深めることはとても重要なことである。そのため、推進的立場にある人を	
								県内外の各種大会等へ派遣し人権意識の高揚を図るとともに、地域等への進出を図り、 人権・同和教育の推進に努める。	
								【各種大会等名(開催場所・時期)及び参加予定人数】	
								第33回部落解放·人権西日本夏期講座(佐賀市·7月)1人参加予定	
						i		第33回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会(倉吉市・8月)延べ190人参加予定	
								部落解放研究第42回全国集会(宮崎市·10月)1人参加予定 第60回全国人権·同和教育研究大会(奈良市·11月)2人参加予定	
								第23回人権PET 第23回人権PET 第23回人権PET 第25回人権PET 第25回人権PET 第25回人権PET 第25回人権PET 第25回 第25回 第25回 第25回 第25回 第25回 第25回 第25回	
								第4回差別事件を考えるシンポジウム(鳥取市・6月)15人参加予定	
								·旅費 普通旅費 鳥取県庁4千円	
								·旅費 特別旅費 各種大会参加旅費258千円	
								・需用費 消耗品費 各種大会資料代等249千円 ・ 〃 紫料費 公用車ガソリン代60千円	
								・役務費 通信運搬費 郵便料12千円	
								・負担金、補助及び交付金 負担金	
						İ		鳥取県同和教育推進協議会31千円	

	新規				財源		(千円)		
款∙項∙目	継続の別	事業名	予算額 (千円)		特定財源 地方債	その他	一般 財源	事業内容	摘要
				ХШΨ				鳥取県人権文化センター244千円	
		社会同和教育推進研 究事業	1,320				1,320	〇町同和教育推進協議会及び各地区同和教育推進研究協議会に対し、人権・同和教育の推進、研究委託を行い、町並びに各地区における人権・同和教育の推進に努める。 ・委託料 委託料 琴浦町同和教育推進協議会620千円 各地区同和教育推進研究協議会(9地区)700千円	
		部落差別撤廃とあら ゆる差別をなくする啓 発	84				84	○今後の人権施策、同和対策、人権・同和教育を推進するにあたり、人権・同和教育及び 土地に関する住民の意識を調査するとともに、その分析を行い、施策や教育・啓発に反 映させる。 【調査内容】 平成22年度の『琴浦町あらゆる差別をなくする総合計画』、『琴浦町あらゆる差別をな くする実施計画』の見直しに合わせ、平成20年度に調査項目や調査方法を検討し、平 成21年度に行う予定の調査・分析の準備を行う。 「人権・同和教育に関する住民意識調査」「土地に関する住民意識調査」 ・報償費 報償金 琴浦町あらゆる差別をなくする審議会委員(20人)・有識者(1人)84千円	
	継続	人権·同和教育推進 事業(町単独)	41				41	〇人権・同和教育の推進を図るため、広く住民を対象に人権に関する学習機会を提供する。また、同和教育部落懇談会(小地域懇談会)の実施等、人権・同和教育を推進していくためには、各部落同和教育推進員をはじめとする推進者の資質の向上が必要である。そのため研修会を開催し、部落差別をはじめあらゆる差別の問題について正しい理解と認識を深めるとともに、推進者の確保に努める。 【研修会名(開催時期)及び参加予定人数等】 対象別同和問題研修会(通年)3団体予定 同和教育部落懇談会(小地域懇談会)事前研修会(9・1月)延べ550人参加予定・報償費 報償金 講師謝金30千円・需用費 消耗品費 資料用紙代2千円・役務費 通信運搬費 郵便料9千円	
	継続	人権教育推進員設置 事業	4,967				4,967	〇生活実態に現れる人権課題の解決のため、人権問題の学習機会の拡充、学習内容の充実等人権・同和教育活動の一層の推進を図ることを目的に、人権教育推進員を2人設置する。 【各種大会等名(開催場所・時期)及び参加予定人数】 部落解放研究第42回全国集会(宮崎市・10月)1人参加予定	

款∙項∙目	新規 継続	事業名	予算額		財源 特定財源		(千円) 一般	事業内容	摘要
37. X I	の別	1.36 日	(千円)	国·県 支出金	地方債	その他		, <u>-</u>	11-12A
								第60回全国人権・同和教育研究大会(奈良市・11月)1人参加予定 ・報酬 その他報酬 人権教育推進員2人4,520千円 ・報償費 報償金 人権教育推進員活動費2人312千円 ・旅費 特別旅費 大会参加旅費127千円 ・需用費 消耗品費 大会資料代8千円	
		人権·同和教育推進 事業(法務省委託)	596	480			116	○人権・同和教育の推進を図るため、広く住民を対象に人権に関する学習機会を提供する。 【大会・集会等名(開催時期)及び参加予定人数】 各地区公民館人権・同和教育講演会[9ヵ所](県部落解放月間中7~8月)延べ450 人参加予定 差別をなくする町民集会(8月)400人参加予定 人権・同和教育講座[年3回](9~11月)延べ400人参加予定 人権・同和教育推進大会(町部落解放週間中12月)450人参加予定 ・報償費 報償金 講師謝金480千円(県1/1(国1/1)) ・ パ	
	合	計	39,959	11,696		367	27,896		